

③福祉専門職調査の変更点について（案）

資料5-1

令和4年度	令和7年度（今回）案	理由
「P.1 前文」 地域福祉活動を支援する福祉専門職への調査 大阪市では、令和3年3月に「だれもが自分らしく安心して暮らし続けられる地域づくり」を基本理念とした、大阪市地域福祉基本計画（令和3年度～令和5年度）を策定しました。 （省略） この調査は、「地域福祉」について、本市で活動されている福祉専門職のみなさまのご意見をお聞きして、今後の施策の参考にするものです。どうか、日頃のお考えを率直にお聞かせください。 ※ この調査は、各区社会福祉協議会や各分野の相談支援機関の職員として大阪市内で活動されている方へ回答依頼しています。 （省略）	「P.1 前文」 地域福祉に関する福祉専門職への調査 大阪市では、令和6年3月に「だれもが自分らしく安心して暮らし続けられる地域づくり」を基本理念とした、第3期大阪市地域福祉基本計画（令和6年度～令和8年度）を策定しました。 （省略） 今後の施策の参考とするため、日頃から地域の方々と関わり、相談対応されるなど、地域福祉の推進の一助となっておられる福祉専門職の皆様のお考えを率直にお聞かせください。 ※ この調査は、各区社会福祉協議会や各分野（高齢、障がい、子ども、生活困窮）の相談支援機関の職員として大阪市内で活動されている方へ回答を依頼しています。 （省略）	（変更） 文言を一部変更
質問1 担当している地域について、「暮らしやすい地域である」と感じていますか。（回答は1つ） 1 感じる 2 ある程度感じる 3 あまり感じない 4 感じない	【削除】	（削除） 回答傾向から地域福祉の観点での分析につながりづらく、また、過去の調査で傾向を一定確認できており、経年比較で変化が見られなかったため削除
質問1-1 「質問1で「1 感じる」または「2 ある程度感じる」と答えた方にお聞きします。」 お住まいの地域のどのような点に「暮らしやすさ」を感じていますか。（回答はいくつでも可） 1 近所に家族、親類がいる点 2 近所や地域とのつながりがある点 3 地域活動やボランティア活動が活発な点 4 福祉や医療サービスが充実している点 5 買い物や通勤・通学など日常生活が便利な点 6 静けさや緑が多いなど、環境がよい点 7 治安がよいなど、安心して住める点 8 公共施設や道路のバリアフリー化が進んでいる点 9 公園や図書館、スポーツセンターなど公共施設が充実している点 10 その他（具体的にお書きください）	【削除】	（削除） 回答傾向から地域福祉の観点での分析につながりづらく、また、過去の調査で傾向を一定確認できており、経年比較で変化が見られなかったため削除
質問2 担当している地域がより暮らしやすい地域であるために、どのようなことが必要だと思いますか。（回答はいくつでも可） 1 近くに家族、親類がいること 2 近所付き合いや地域とのつながりがあること 3 地域活動やボランティア活動が活発であること 4 福祉や医療サービスが充実していること 5 買い物や通勤・通学など日常生活が便利であること 6 静けさや緑が多いなどの環境がよいこと 7 治安がよく安心して住めること 8 公共施設や道路のバリアフリー化が進むこと 9 公園や図書館、スポーツセンターなど公共施設が充実すること 10 その他（具体的にお書きください） 11 わからない	【削除】	（削除） 回答傾向から地域福祉の観点での分析につながりづらく、また、過去の調査で傾向を一定確認できており、経年比較で変化が見られなかったため削除

令和4年度	令和7年度（今回）案	理由
質問13 担当する地域で、どのような社会資源の活用が求められていると考えていますか。（回答はいくつでも可） ☐1 町会・地域社協などの地縁団体 ☐2 地域にあるボランティア団体やNPO法人 ☐3 地域にある社会福祉法人（社会福祉施設等） ☐4 地域にある企業や個人事業主 ☐5 地域にいる専門的なスキルを有する人材 ☐6 市内の大学や専門学校などに通う学生 ☐7 地域にある地域集会施設やコミュニティ施設 ☐8 空き家や空き店舗 ☐9 その他（具体的にお書きください： ） ☐10 特にない ☐11 わからない	【削除】	（削除） 過去の調査で傾向を一定確認できており、経年比較で変化が見られなかったため削除
質問14 地域にある社会資源を活用しやすくするには何が最も必要と考えますか。（〇は1つ） ☐1 地域にある社会資源の情報 ☐2 人材の交流の場 ☐3 活用に要する手続きの簡素化 ☐4 活用に要する費用の低廉化 ☐5 その他（具体的にお書きください： ） ☐6 わからない	【削除】	（削除） 過去の調査で傾向を一定確認できており、経年比較で変化が見られなかったため削除
質問14-1 地域にある社会資源の情報を得るために効果的な方法と考えるのは次のうちどれですか。（回答はいくつでも可） 1 地域の回覧板や広報誌 2 公共施設、商業施設などの掲示板、ポスター 3 区役所、NPO、ボランティア団体などのホームページ、SNS（LINE、X（旧Twitter）、Facebookなど） 4 その他（具体的にお書きください）	【削除】	（削除） 過去の調査で傾向を一定確認できており、経年比較で変化が見られなかったため削除
	質問15 相談者や地域の方から相談を受けた際によくつなぐ機関はどこですか。（〇はいくつでも） 1 区役所（区保健福祉センター） 2 区社会福祉協議会 3 見守り相談室 4 地域包括支援センターや障がい者基幹相談支援センターなどの相談支援機関 5 病院 6 警察 7 生活困窮者自立相談支援窓口 8 学校 9 地域で実施しているつどいの場（ふれあい喫茶、百歳体操、認知症カフェ、子育てサロン、こども食堂など） 10 その他（具体的にお書きください）	（追加） 参加支援の視点を確認するための質問を追加
質問18-D D あなたの福祉専門職としての職名は何ですか。（回答は1つ） ☐1 区社会福祉協議会の地域支援担当職員 ☐2 見守り相談室CSW（見守り相談員） ☐3 生活支援コーディネーター ☐4 高齢福祉分野の相談支援機関の職員 ☐5 障がい分野の相談支援機関の職員 ☐6 児童・ひとり親福祉分野の相談支援機関の職員 ☐7 生活困窮・就労支援分野の相談支援機関の職員 ☐8 その他（具体的にお書きください： ）	質問16-D D あなたの所属を教えてください。（回答は1つ） ☐1 区社会福祉協議会（地域支援担当） ☐2 見守り相談室CSW（見守り相談員） ☐3 生活支援コーディネーター ☐4 地域包括支援センター/総合相談窓口（プランチ） ☐5 障がい者基幹相談支援センター/地域活動支援センター（生活支援型） ☐6 地域子育て支援センター（地域子育て支援拠点事業 センター型） ☐7 生活困窮者自立相談支援機関 【削除】 ☐8 その他（具体的にお書きください： ）	（変更） 調査対象者を分かりやすくするため、文言を変更